



# 風の谷

天童市立荒谷小学校

天童市大字荒谷7857番地

校長 菊地

令和7年 1月15日(木)

自ら・共に・しなやかに

## 自分で社会を生き抜く「自ら・共に・しなやかに」の資質・能力育成

### 自ら

主体的に学ぶ力をつける  
そのために、教科の本質を大切に  
した授業に心がけます。

### 共に

仲間と共に伸びる  
そのために、みんなで  
学ぶ機会を創ります。

### しなやかに

荒谷魂を育てる  
本物の体験を十分に味  
わわせていきます。

## 3学期の教育活動から次期学習指導要領を考える

学校の教育活動(教育課程)は、文部科学省が公示する学習指導要領に基づいて行われます。現在の学習指導要領は2017年度に改訂、告示され、2020年度から完全実施されています。次期学習指導要領は2027年度頃に改訂告示され、2030年度から実施の予定です。2027年度といえますと、来年度になります。今、荒谷小学校に通っている子供達の多くは、小学校や中学校でその学習指導要領のもとで学ぶことになります。現在、ワーキンググループで話し合いが進められていて、少しずつその内容が明らかになっています。次期とはいえ、その根底にあるのは現在の成果と教育課題です。さらに、その先の世界や日本の進む状況を予測しながら改訂は進められていくのだと思います。さらに、今回はAI・デジタルの進展や社会変化に対応するため、通常より早いペースで準備が進められているようです。論点となっている主なポイントを整理します。(①から⑥)

① 情報活用能力の強化②柔軟で個別最適な学び(全員一律からの転換)③探究的な学び・思考力の育成(暗記から思考へ)④教育の質の向上⑤幼児教育と初等教育との繋がり⑥地域との連携や社会の繋がり  
多様性・個別最適と言われる中でも、幼少期からの繋がりや家庭と地域・社会との繋がりを決してないがしろにしているものではありません。むしろ、そこがベースであると強調されている気がします。

### 「除雪ボランティア」を体験して

1月21日(水)に、5・6年生が除雪ボランティアを行いました。民生児童委員代表の花輪裕宣さんや民生委員の皆様、各町内会長等のご協力を得て、訪問するお宅を決めさせていただきました。3学期になってもずっと雪が降らず、活動そのものができるかどうか悩みましたが、地域のために活動するというねらいを第一に考えました。

最近では雪下ろしや雪掃きということも必要が無くなりつつあり、子供達も経験することが少なくなりましたが、一生懸命活動できたという話を聞きました。「荒谷で育つ子供」へのご協力に感謝いたします。

### 「3年生算数 そろばんの学習」に学ぶ

2月3日(火)に平藤そろばん教室の武田芳子先生を講師としてお招きし、3年生がそろばんの学習を行いました。多くの子供達にとっては初めての挑戦です。それでも、まず話を聞く、内容を理解する、実際にやってみる、基礎をしっかりと学んで生かしていくという学びをしながらできる喜びを味わっていました。「家でもやってみたいなあ」と話す子供がいました。きっとよいきっかけになるでしょう。

### 荒谷公民館事業世代間交流 「団子飾り」体験

1月15日(木)に荒谷公民館と更生保護女性会の皆様にご協力いただき、世代間交流活動として1・2年生が団子飾りづくりを行いました。このような活動は、季節を感じるもの、意味のあるものとして価値があると考えています。学校として実施を強くお願いしたところでした。「1年の計は元旦にあり」、様々な願いをこめた「年越しそば」「初詣」「お節料理」、疲れた体を休める「七草粥」など、年末年始は私達の生活に密着した行事がたくさんあります。時代は変わり、お年玉をキャッシュレスで渡すなど、人と人との関わり方が変わってきている今だからこそ、昔ながらのもの、面倒だと思われるものの大切さが見直されている面があります。

ぜひ、ご家庭においても、言い伝えられていることや地域行事への参加などで、地域との連携や子供達の体験を深めていただければ有難いです。



## 「到達度テスト」より ～令和7年度 3学期実施版 標準学力調査+～

3学期に全学年で実施させていただいています。調査の結果はしっかり分析して、今後の学習にかかしていくつもりです。調査をするねらいは、できた、できていない、という確認もそうですが、どういことが求められているのかについて学校として知ることが重要だと考えています。では、6年生の問題を見ていきたいと思います。

〔国語〕

- 1 CDを聞いて答える（聞き取り）
- 2 (1) 漢字の読み (2) 漢字を書く
- 3 (1) 熟語の成り立ち (2) 漢字の書き (3) 和語・漢語・外来語 (4) 接続語 (5) 敬語
- 4 物語文の読み取り
- 5 説明的な文章の読み取り
- 6 レポートの下書きを読んで答える ※文を書き直す問題が重要、しかも字数の指定有り
- 7 自分の考えを書く ※字数指定や内容に指示有り

〔算数〕

- 1 逆数
- 2 不等号
- 3 分数の乗法と除法
- 4 分数倍（文章題：数直線有り）
- 5 ホースの長さとの重さの関係（文章題：数直線有り）※分数
- 6 2量の関係を式に表し答えを求める
- 7  $8 \div x = y$  の式に表される場面を考える
- 8 (1) 円の面積の求め方 ※答えは出さなくてよし (2) 四角柱の体積を求める
- 9 面積を求める ※円と正方形を使って
- 10 (1) 拡大図を見つける (2) 拡大図を使って
- 11 (1) 点対称 (2) 線対称
- 12 (1) 等しい比 (2) 比の値 (3) 比を使って
- 13 計算のきまり（文章題） ※数字は分数
- 14 (1) 点対称を使って（文章題：図有り） (2) 拡大・縮小・比を使って

国語も算数も問題数が多いので、ある程度のスピードが求められます。言葉や計算、いわゆる読み・書き・そろばんといった内容については時間をかけずに答えられるようになってほしいものです。ドリル的な学習に関しては、繰り返しやることや反復練習が効果的であります。

国語では、条件に合わせて書くという問いが必ずあります。書く力、表現する力が求められます。文を書くことがだんだん少なくなってきましたので、学校の授業の中にどのように位置づけ、日常生活の必要性とつなげていくのが課題になっています。算数は、万遍なく領域から問われていると感じます。その中でも、分数やわり算の占める割合が多く、やり方が分かるだけではなく、その意味を理解しておくことが必要になります。分数とは？わり算とは？面積とは？体積とは？比とは？点対称とは？線対称とは？ということを書きで説明できることが大切です。算数は数字を使った学習と思われがちですが、実は多くの時間を説明や言葉の整理に時間をかけています。

※一例だけ〔わり算とは？〕→〔かけ算の逆〕



今年度も多くの寄附をいただきました。ありがとうございました。

雑巾 84枚 荒谷地区婦人会 代表 山西 様  
りんご（ふじ）30kg（地域学習のため） 武田 様  
果物（スモモ・洋梨）（地域学習のため） 地域の方より

◇子供達や学校のことで、お気づきのことがございましたら、下記までご連絡ください。

天童市立荒谷小学校

023-654-2310 FAX: 023-654-2298

（午前7時30分～午後5時30分までの連絡にご協力下さい）

◇土曜日や日曜日、祝日等の緊急の連絡先：緊急連絡メール専用アドレス

[araya-kinkyu@dewa.or.jp](mailto:araya-kinkyu@dewa.or.jp)

（メールを送る際は、お子さんの「学年・氏名・連絡先」を入力して下さい）

◇左のQRコードから本校のホームページがご覧になれます。学校だよりもカラーでご覧いただけます。

